

令和6年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

施設名称	上田市城下地区防災センター					
指定管理者名	城下地区防災センター管理運営委員会		料金制導入区分	利用料金		
指定管理期間	令和7年4月1日 ～ 令和17年3月31日 (10年間)					
施設所管課	市長部局 危機管理防災課		担当者(内線)	高畑香之(1185)		
設置目的	地域住民の連帯意識に基づく自主防災活動を積極的に推進し、地域ぐるみの防災体制の確立を図るため					
指定管理者が行う業務内容	・センターの利用許可に関する業務 ・センターの施設、設備の維持管理に関する業務 ・センターの運営に関する業務のうち、市長のみの権限に属する業務を除く業務					
管理業務 の状況	作業項目	作業内容		回数	実施日	実施状況
	定期清掃	施設内外の清掃		2	6月、12月	管理運営委員会
	日常清掃	日常的な施設内の清掃		随時	利用後	利用者
	日常点検・法定点検	給排水、暖房、消防設備、電気設備の点検		月1回以上	月1回以上	管理運営委員会、業者
職員の 配置状況	役職等(職務内容)				計画	実績
	非常勤・常駐なし(鍵管理、利用予約受付業務)				1 人	1 人
					人	人
					人	人
施設の 利用状況	利用区分等	設定目標値	R6年度実績	達成率	R5年度実績	前年度比
	有料	400 回	441 回	110.3 %	428 回	103.0 %
	無料	60 回	57 回	95 %	69 回	82.6 %
	開館日数	100 日	延べ利用回数 (R6)	498 回	一日あたり 利用回数	5 回
	(施設所管課による評価) 固定利用者がある。また、幅広く利用者促進を図っているため、安定した利用者がいる。					
自主事業 の状況	事業・イベント名(内容)				開催日時	参加者数
	(施設所管課による評価)					

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

			項目	令和4年度 決算額	令和5年度 決算額	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入	前年度繰越金	82,393	168,476	348,408	348,408	
			利用料金	696,774	835,412	810,000	903,789	
			補助金	0	0	0	0	
			雑収入	2	2	2	9,526	
			積立金解約	200,072	300,039	0	0	
			計	979,241	1,303,929	1,158,410	1,261,723	
		支出	人件費	80,000	80,000	80,000	80,000	
			事務費	30,000	1,224	25,000	17,677	
			管理費	682,395	874,297	1,053,410	851,726	
			計	792,395	955,521	1,158,410	949,403	
	差引		186,846	348,408	0	312,320		
	自主事業	収入						
			計	0	0	0	0	
		支出						
			計	0	0	0	0	
差引		0	0	0	0			
市	歳入							
		計	0	0	0	0		
	歳出							
		計	0	0	0	0		
差引		0	0	0	0			
総合計			186,846	348,408	0	312,320		

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判 断 基 準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
	事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
		条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。	○
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	○
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。 施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
	経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。	○
		管理費用の執行状況は適正か。	○
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行なわれているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
		管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	
		就業規則が適正に整備されているか。	
		36協定が適正に締結されているか。	
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	
		賃金の管理は適正か。	
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	
		安全衛生の管理体制は適正か。	
個別事項			
(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載			

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

感染予防対策として、施設入り口の消毒液の設置を継続
定期的な施設管理、保守、修繕、清掃を行った。
周辺の環境整備、除草、植栽の剪定、ごみ拾い、除雪を積極的に実施した。

②経費節減に対する取り組み

従前に引き続き、サービス低下にならない範囲で廊下等の電灯の消灯に努めた。

③その他

固定利用者が継続的に利用している。

(2)指定管理業務実施上の課題

経年劣化による施設や設備の不備について、定期的な点検を行っているが、予算の面からも優先順位を付け計画的に整備していく。

(3)次年度以降の取り組み

従前に引き続き、利用者拡大のため、地区内の団体等にも広報し利用促進する。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

エアコンなど、各設備の不具合などが出てきて改善要望あり。

②市からの改善指示に対する対応(※ 市から改善指示等があった場合のみ)